

講義名称	保育の心理学	担当教員名	成田 小百合
科目群	専門科目 (M) CA1・DI1・DI2		
科目区分等	保育の対象の理解に関する科目 必修	単 位	2
対象学年次	1年・春学期	ナンバリング	CMUC1112

授業のキーワード	子どもの発達 発達理論 学習理論
授業の概要	乳幼児期の子どもが発達する過程や特性、子どもの学びにかかわる理論や学びを支える保育について、映像教材を活用し解説する。
期待される学習成果 (目標)	(1) 子どもの発達を捉える視点を理解する。 (2) 実証研究より明らかにされた発達過程と特性を理解する。 (3) 保育者の教育的援助に必要とされる子どもの学びの過程や特性を理解する。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	子どもの発達の理解とその意義
2	子どもの発達と環境	発達と環境に関する理論
3	発達観、子ども観と保育観	発達のイメージから考える発達観
4	社会情動的発達①自己と感情	自己形成と感情
5	社会情動的発達②他者理解	他者の内的状態の理解
6	社会情動的発達③他者とのかかわり	共感性 共同注意 愛着
7	身体的機能と運動機能	身体の発育と反射
8	認知の発達①認識の基礎	知覚の発達
9	認知の発達②数と形	数量システム
10	認知の発達③言葉と文字	言葉が生まれる前の発達
11	乳幼児期の学びにかかわる理論	行動主義、観察学習、認知主義、構成主義、状況論
12	乳幼児期の学びの過程①認知的学び	遊びを通じた学び
13	乳幼児期の学びの過程②社会情動的学び	「かかわり合い」のなかにある社会情動的学び
14	乳幼児期の学びを支える保育	学びを支える保育の課題
15	まとめ	子どもの発達にかかわる今日的課題

定 期 試 験	定期試験を行います
授 業 時 間 外 学 習	授業の前に、テキストの指定箇所を熟読し、テーマの概要を理解してから受講します。
評 価 方 法	授業時のミニレポート (30%) 定期試験 (70%)
使用する教科書 (必ず購入してください)	「実践につながる新しい保育の心理学」 大浦賢治編著 ミネルヴァ書房
参 考 文 献	日本発達心理学会編 「発達心理学事典」 丸善